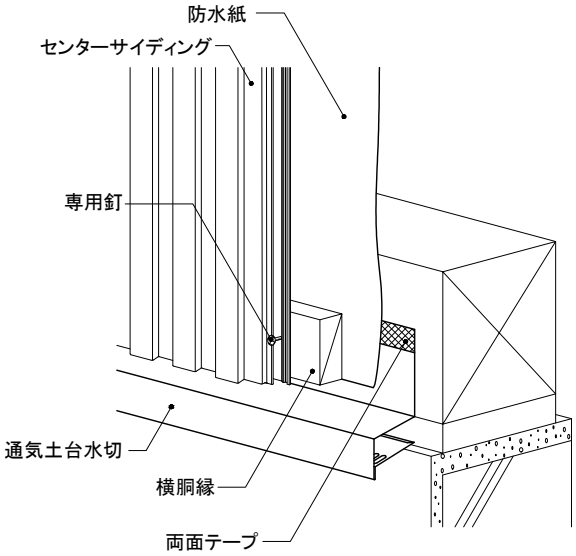
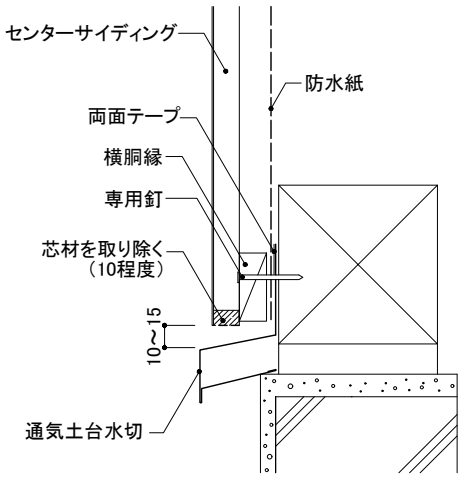
| NS型 | 下　地 | 留付方法 | 張り方向 | 木胴縁組 |
|---|---|---|---|---|
| | 木造軸組下地 | 釘 | 縦 | 横胴縁<br>@500㎜以下 |

## 3）土台部　①通気土台水切

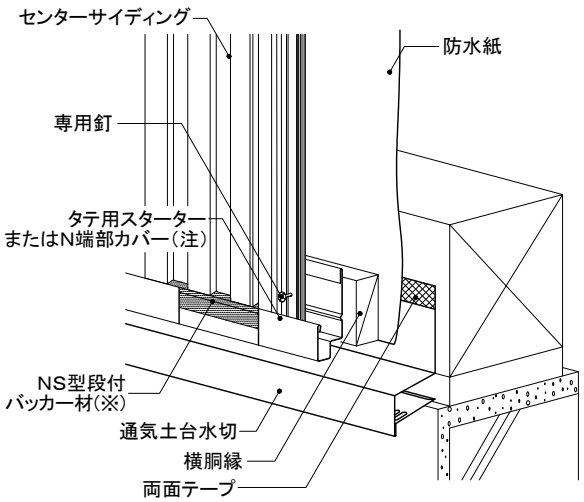
●通気土台水切は、土台に500㎜以下の間隔で専用釘（ステンレスリング釘φ2．3㎜×38㎜）を用いて水平に留め付けます。
●センターサイディング下端の芯材を、10㎜程度取り除きます。
●センターサイディング下端と通気土台水切の間に、10～15㎜の隙間を設けます。
●センターサイディングは、専用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）で実部に留め付けます。

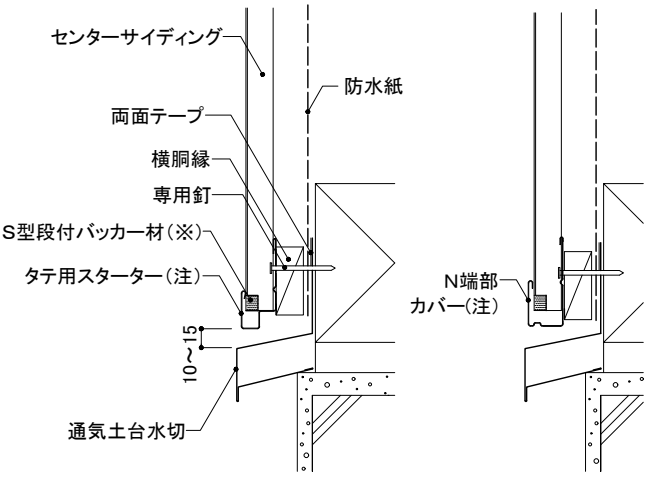



## 3）土台部　②通気土台水切＋タテ用スターター

●通気土台水切は、土台に500㎜以下の間隔で専用釘（ステンレスリング釘φ2．3㎜×38㎜）を用いて水平に留め付けます。
●タテ用スターターまたはN端部カバーは、胴縁に500㎜以下の間隔で専用釘（ステンレスリング釘φ2．3㎜×38㎜）を用いて水平に留め付けます。
●タテ用スターターまたはN端部カバー下端と通気土台水切の間に、10～15㎜の隙間を設けます。
●センターサイディング下端は必要に応じてNS型段付バッカー材（ABK8Q0JL）を貼り付け、差し込みます。（※）
●センターサイディングは、専用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）で実部に留め付けます。




（注）降雪量の多い地域では鋼板製の部材を用いず、本体の芯材を取り除くかアルミ端部カバーを使用します。
なお、アルミ端部カバーを使用する場合、NS型段付バッカー材は不要です。